

① スパイラルスライダーの安全性の確認や長与町のシンボルやランドマークについて

9月議会で、スパイラルスライダーの再開について質問したが、「再開の目途が立ち、令和2年度に詳細な調査設計を行い、令和3年度に改修工事ができるよう長崎県とも協議を進めている。なお、再開に伴う運営費、管理費については、施設規模・内容、共に大規模な変更は無く、使用中止以前と同等となるものと考えている。また、今後の詳細な調査において、安全に再開することが難しくなったとしても、エアロブリッジと共に中尾城公園のシンボル、そして長与町のランドマークとして活用していきたい」と町長の答弁であった。そこで以下質問します。

- (1) シンボルやランドマークの意味は何か。また、他の自治体でのシンボルやランドマークとして宣伝しているのは何かあるのか。
- (2) 運営費・管理費については、使用中止以前と同等と考えられるとのことだが、職員人数に変更はないということか。また、現在の人数は何名か。
- (3) 「今後の詳細な調査において、安全に再開することが難しくなった」という表現があるが、この安全については、設計、工事再開、運用再開後の事故のどれを指すのか。
- (4) 再開後の責任は町となるが、毎日使用時に担当職員が滑ってみるなどの安全確認が必要と思うが、その様に確認するのか。そして、入り口に1人、着地点に1人の職員の配置が必要と思うが、どうか。もし増員するなら何名で、人件費はいくら必要か。
- (5) スパイラルスライダーが町のシンボルまたはランドマークとして誇れると思うか。町の発展や未来を映す鏡とは思えない。思い切って撤去すべきと思うがどうか。
- (6) もし早めの中止で、契約不履行で損害金が発生するのか。

② 健幸増進対策について

人生100年の時代に入り、本町もいろいろな角度からの健幸増進対策に取り組んでいることは素晴らしいと思う。そこで以下について質問します。

- (1) 令和2年度政府予算(案)で「病気予防に1500億円、交付金を異例増額、積極的な自治体を支援」を検討とのことだが、町として今後どう取り組んでいくのか。
- (2) 健幸長寿に向かって、口腔ケアに関する条例化を図っている自治体もあるが、町としてはそのような条例化の考えはどうか。
- (3) エレベーターより階段を利用しましょうと、よく目につくが、東京都の大田区、四日市市、長崎県庁他、階段に階段を利用したときの消費カロリーが表示されているが、本町においても住民への意識向上策として取り組む考えはないか。
- (4) 血圧と共に、重要視されているのが脈拍数である。脈拍計を住民に貸与して、統計化し、健幸長寿に繋げている自治体もあるが、そのような取り組みをする考えはないか。